

大和川の水質現況について

大和川清流復活ネットワーク 第16回会議 資料

令和 3年 1月27日

近畿地方整備局 大和川河川事務所

写真で見る大和川

■憩いの場の大和川(昭和初年～30年代)

明治橋と大正橋の間に架かっていた橋(撮影:中藤譲氏)



河内橋付近の河原(昭和36年頃 提供:柏原市)



水遊びする子供達 柏原堰堤(昭和36年頃 提供:柏原市)



さらし干し作業(昭和36年頃 提供:柏原市)



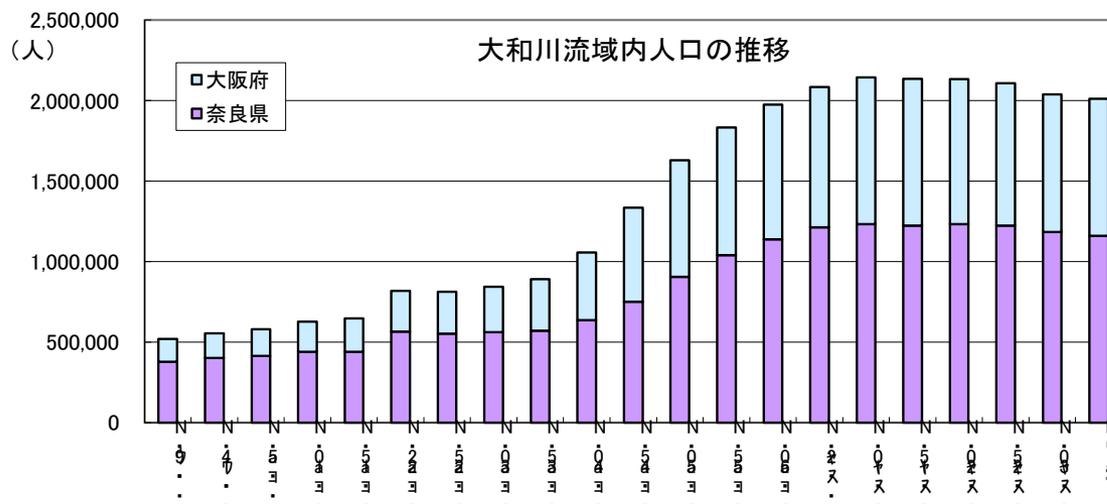
大和川流域内人口の推移



昭和30年代 柏原市付近



現在 柏原市付近



大和川流域内人口の推移

写真で見る大和川

■劣悪だった頃の大和川の水質

- ・高度成長期に劣悪な水質を呈しており、油の流出や魚の斃死など水質事故も発生、平成のはじめになっても汚濁水の流入がみられました。



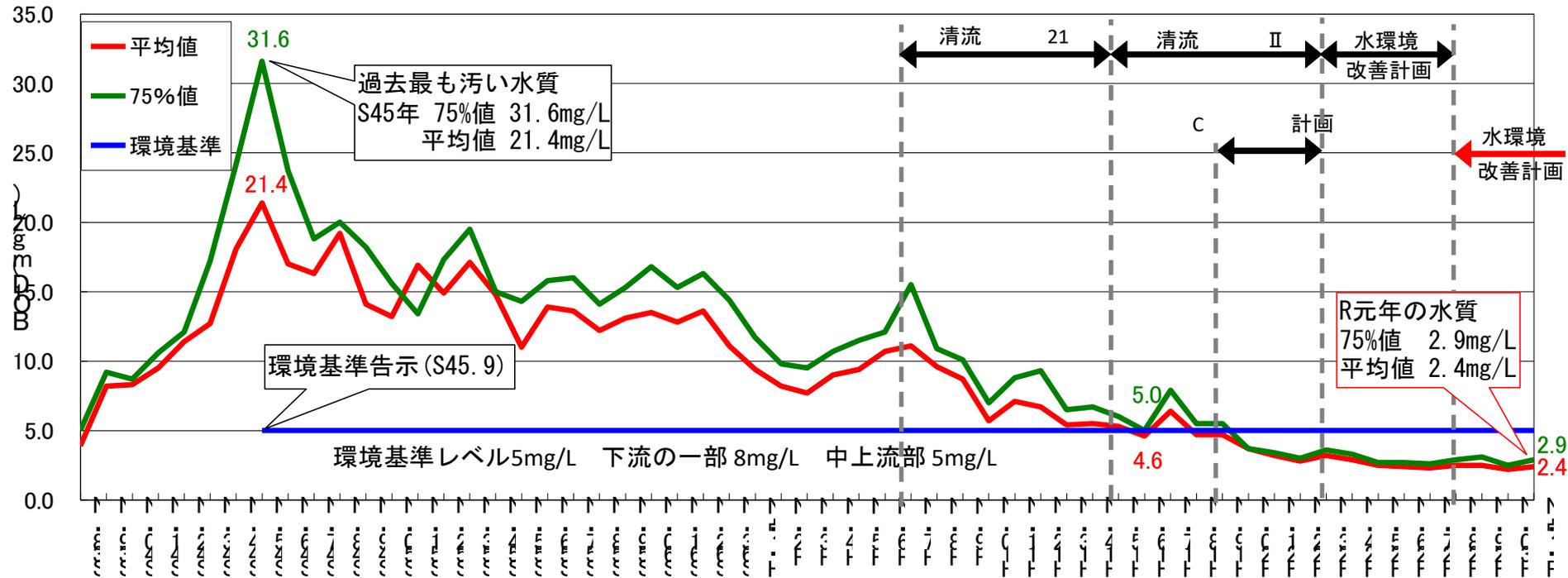
大和川本川の汚濁状況(H3 今井戸川合流部)



流入支川から汚濁水の流入

大和川の水質の経年変化

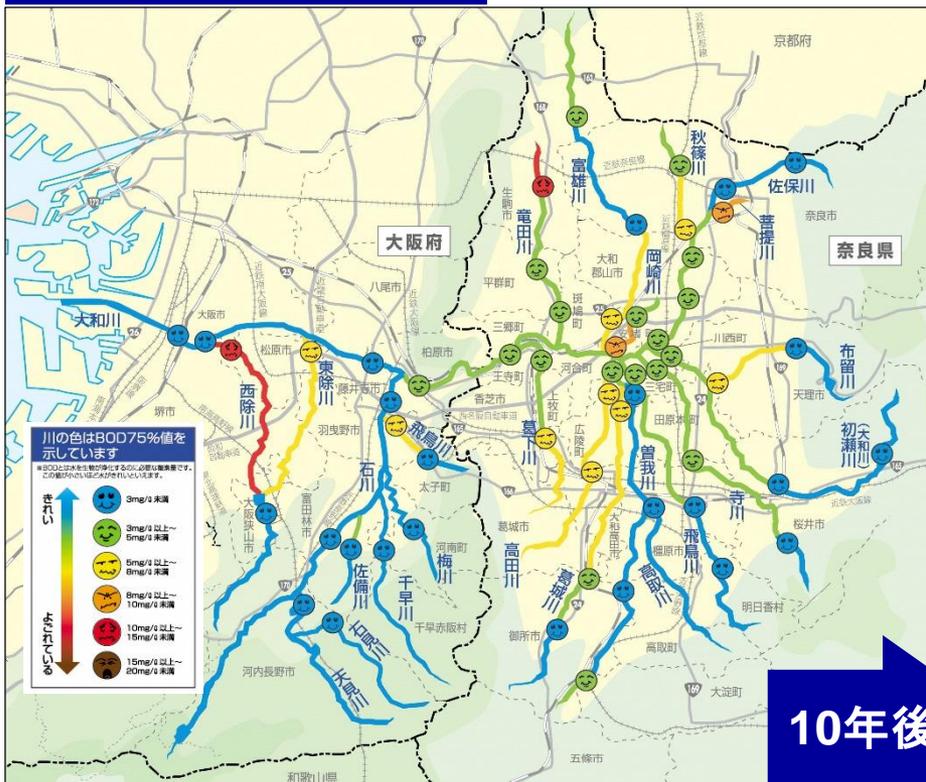
■水質の変化(BOD)



大和川の水質の変化(10年比較)

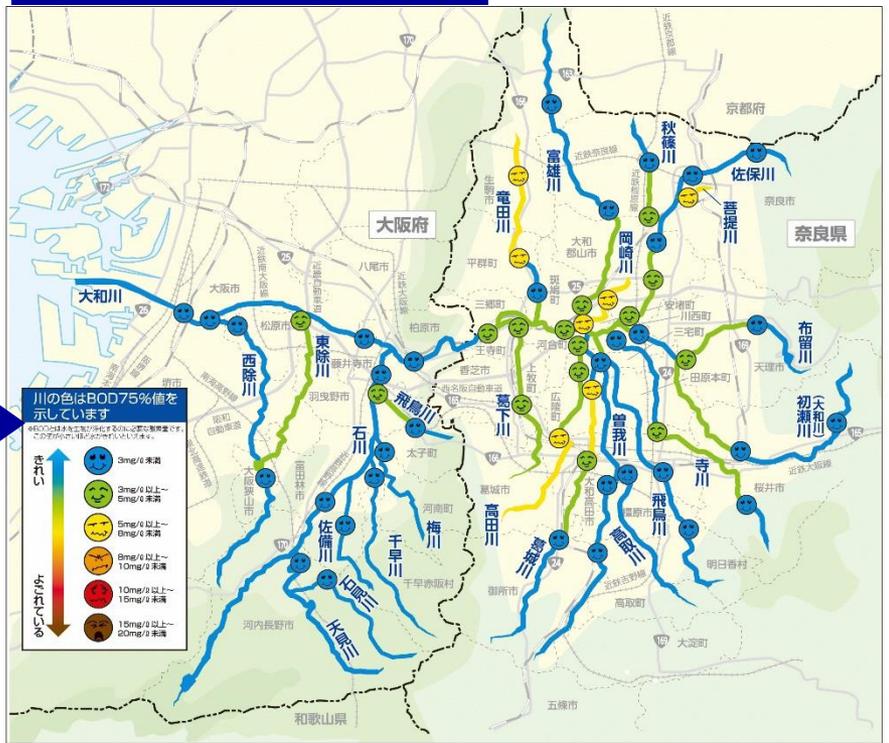
水質の変化(BOD)

平成21年度(2009年度)

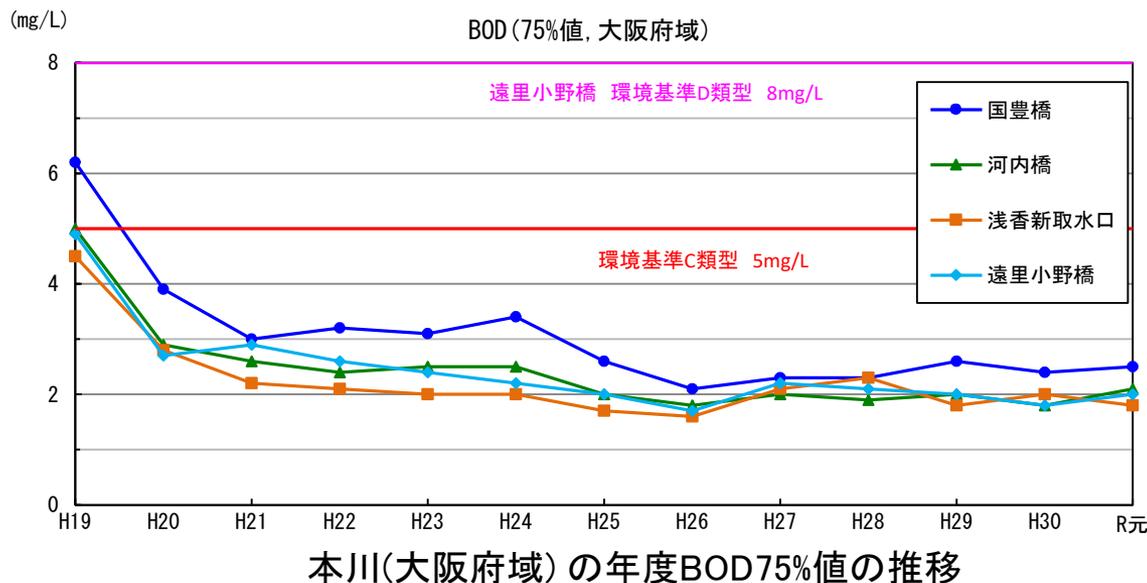
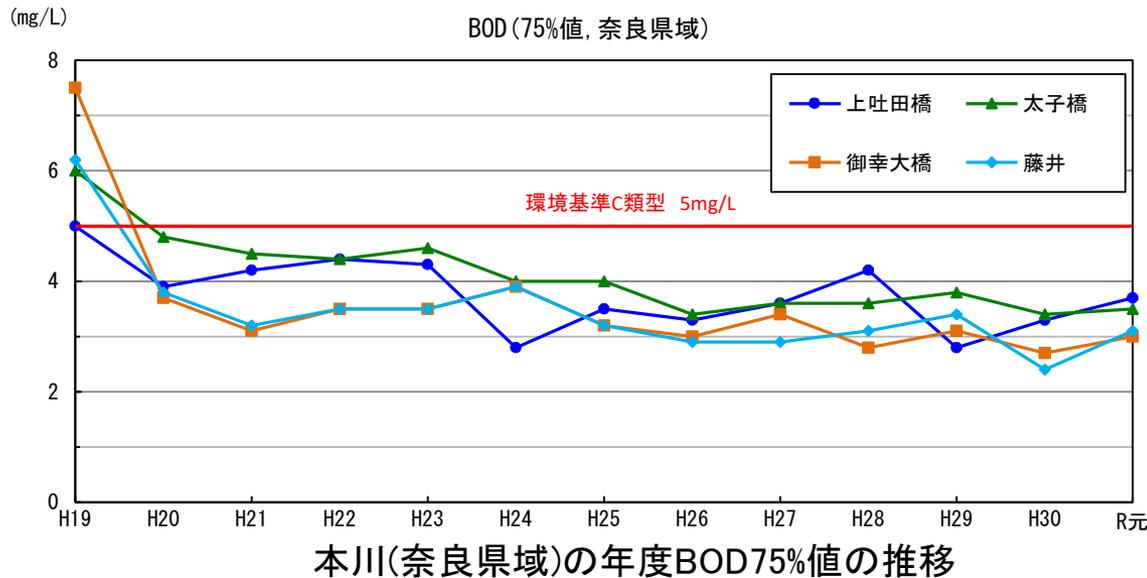


10年後

令和元年度(2019年度)



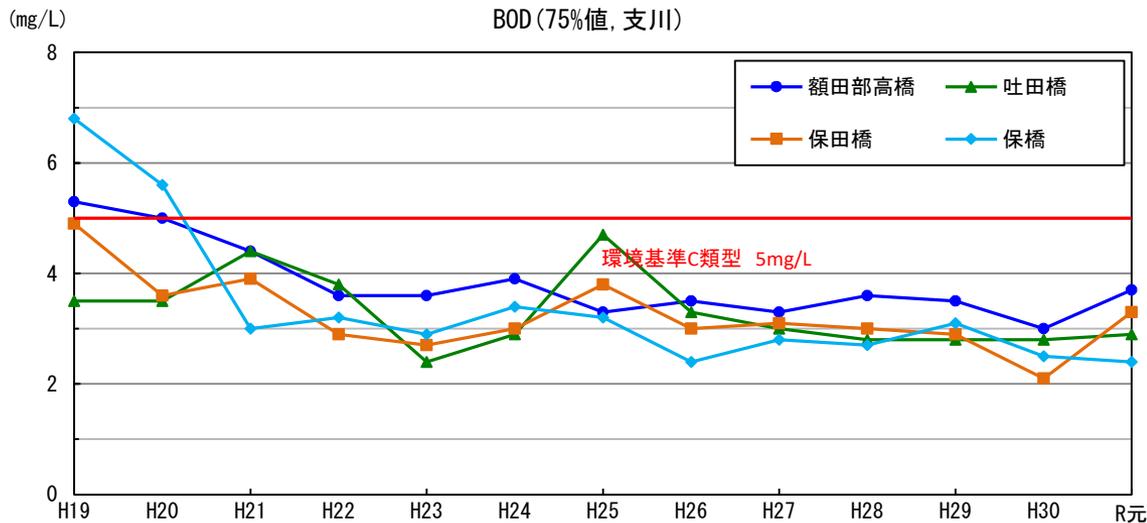
大和川本川の水質(BOD)について



奈良県域の4地点(上吐田橋、太子橋、御幸大橋、藤井)及び大阪府域の4地点(国豊橋、河内橋、浅香新取水口、遠里小野橋)において、平成20年度以降、環境基準を達成する水質状況で推移しています。

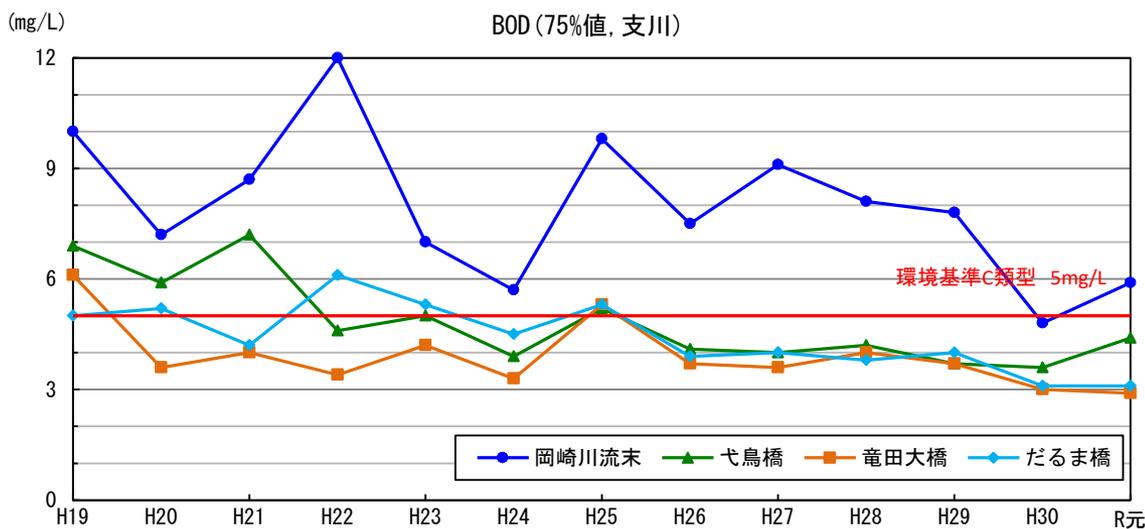
大和川流域における水質改善の取り組みの効果が現れています。

支川(奈良県域)の水質(BOD)について



佐保川、寺川、飛鳥川、曾我川の年度BOD75%値の推移

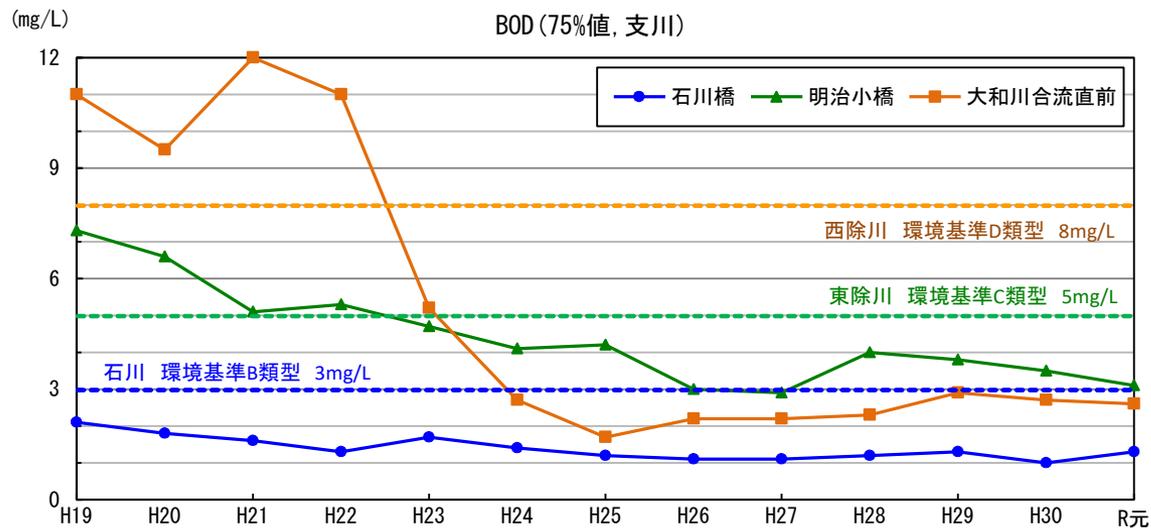
いずれの支川も近年継続して環境基準を達成しています。



岡崎川、富雄川、竜田川、葛下川の年度BOD75%値の推移

平成25年度は各支川とも達成しませんでした。平成26年度～平成29年度は、岡崎川を除いて環境基準を達成し、平成30年度は各支川とも環境基準を達成したが、令和元年度は岡崎川が基準を達成できなかった。

支川(大阪府域)の水質(BOD)について



石川、東除川、西除川の年度BOD75%値の推移

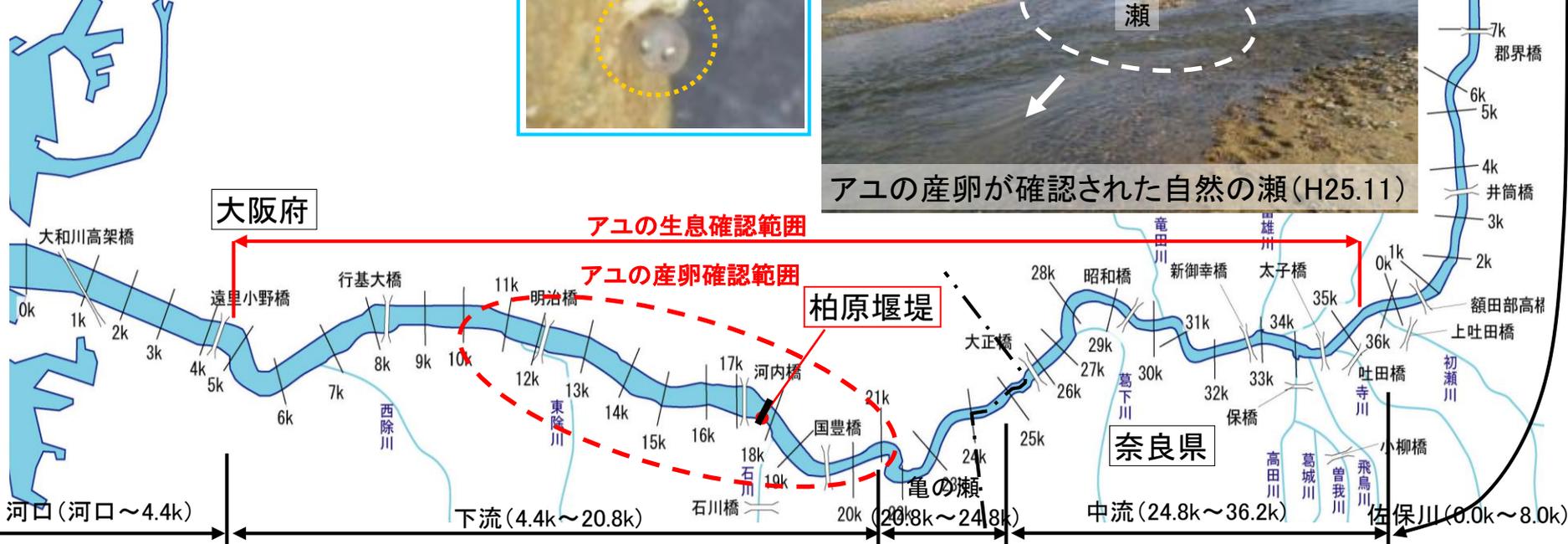
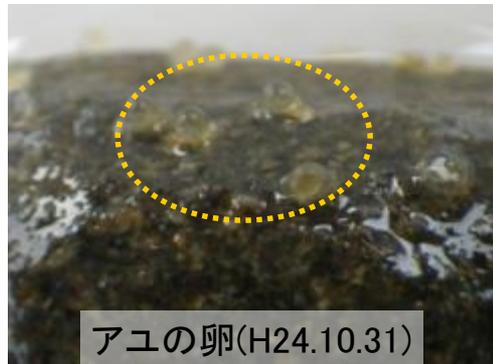
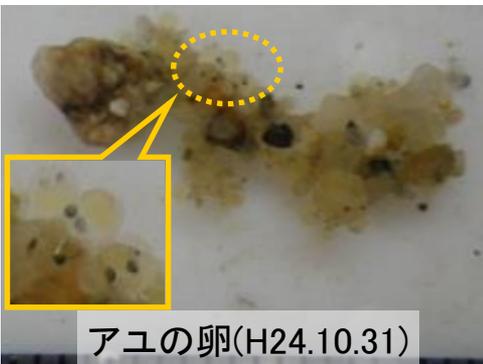
石川・石川橋の水質は13年前においても環境基準値3mg/Lを達成していましたが、流域の水質改善の取り組みに応じて、水質が改善し、平成25年度からBOD75%値が1.0~1.3mg/Lの範囲に収まるまで改善しています。

東除川・明治小橋の13年前のBODは7.3mg/Lでしたが、この10年間に水質が改善し、平成23年度以降連続して環境基準を達成し、令和元年度には3.1mg/Lまで改善しています。

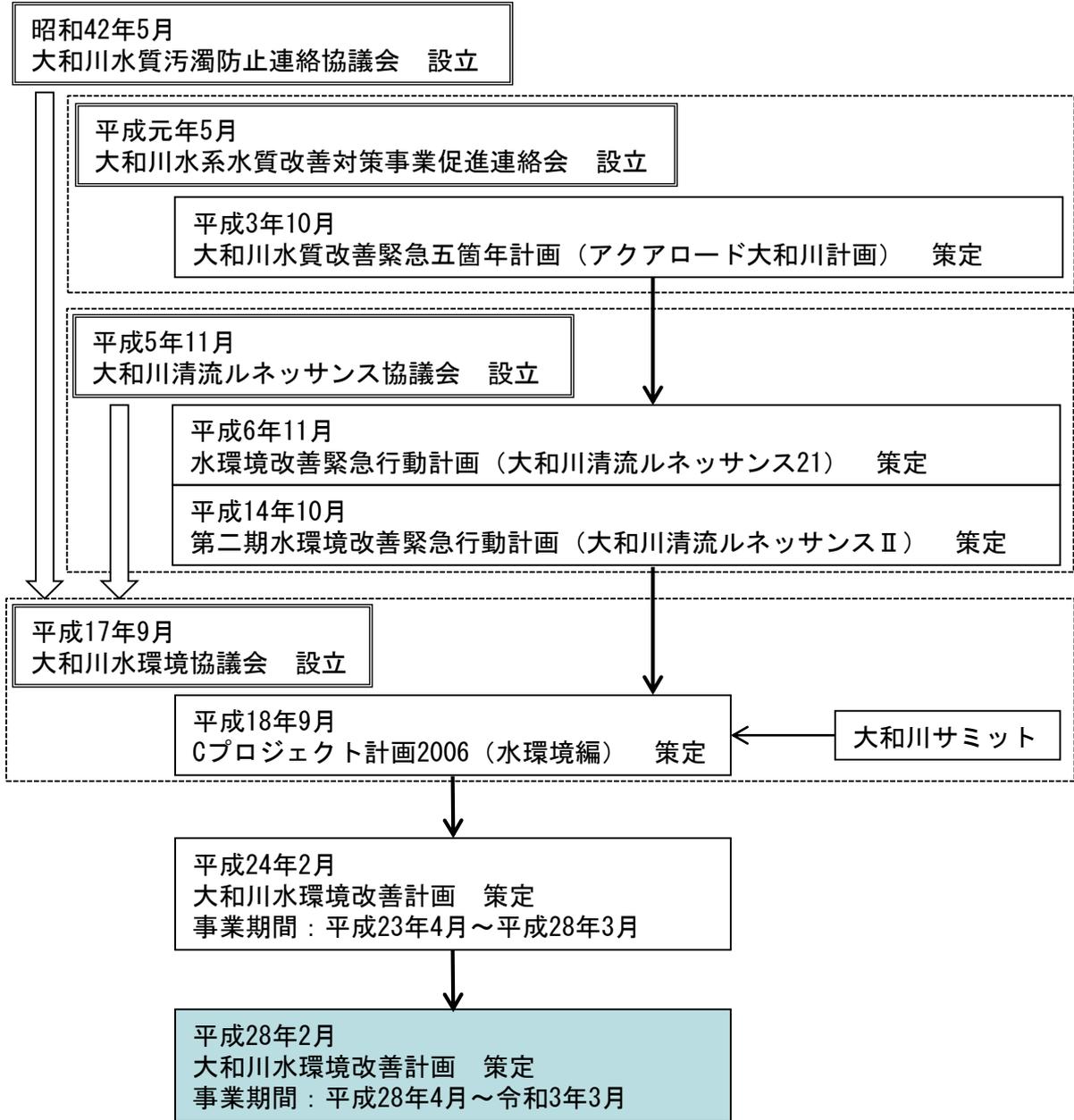
西除川のBODは平成22年度までは10mg/Lを超える状況にありましたが、平成23年度以降改善し、環境基準を達成しています。西除川の水質改善は平成23年度に今池水みらいセンターが流入水を全て高度処理できるようになったことによると考えられます。

大和川の水環境改善の効果

■アユが確認



⇒ 平成17年以降、天然アユの遡上が毎年続いており、近年ではアユの卵も確認されている。



■水環境改善に向けた取組(大和川水環境協議会)

- 目標達成に向けて以下の対策を実施。

(1) 発生源対策

- 1) 生活排水対策の推進
- 2) 環境学習・体験学習の推進
- 3) ゴミ対策の推進
- 4) 事業所排水対策の推進
- 5) 水質事故対策の推進

(2) 汚濁負荷削減対策

- 1) 下水道事業の推進
- 2) 浄化槽事業及び関連事業の推進
- 3) 河川浄化施設の効率的運用

(3) 河川の本来機能の再生対策

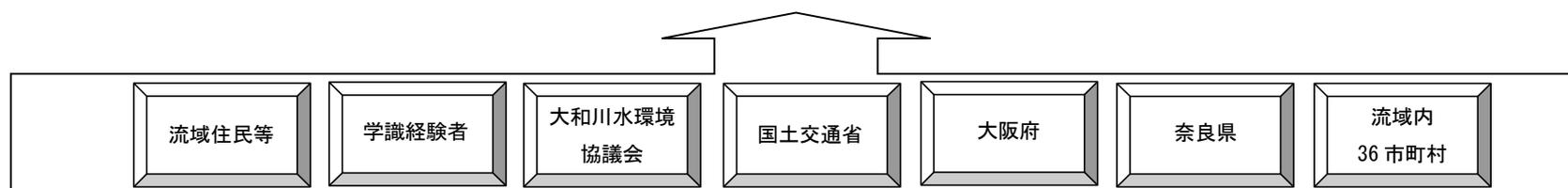
- 1) 多種多様な動植物が生息・生育できるような水環境の保全・再生
- 2) 安全で快適な親水空間の提供
- 3) 周辺環境と調和した河川景観の創出
- 4) 水量感のある豊かな水環境の確保

(4) 目標達成が困難な支川の重点対策

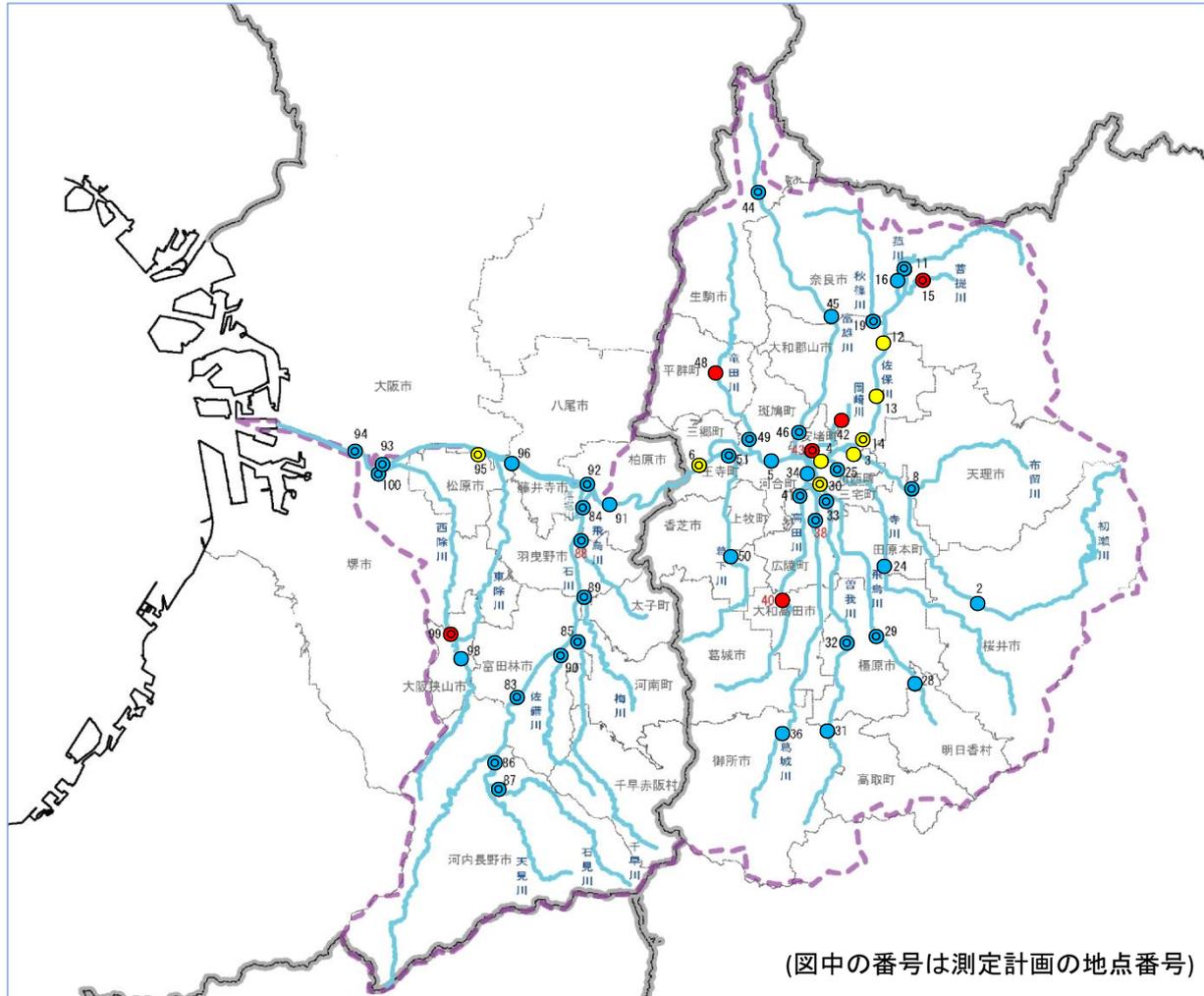
- 1) 水質改善状況の「見える化」
- 2) 汚水処理施設への接続促進の強化

(5) 調査研究

- 1) 水質監視
- 2) 監視項目等の調査研究



水環境改善計画における改善項目(BOD)の目標及び達成状況



(図中の番号は測定計画の地点番号)

(1)BOD目標

改善計画では、環境基準の達成に満足せず、さらなる水質改善を目指して本川8地点、支川44地点(奈良県域31地点、大阪府域13地点)において目標値を設定しています。

(2)令和元年度の目標達成状況

- ・本川では全地点では8地点中5地点で目標値を達成。
- ・奈良県域の支川では31地点中22地点で目標値を達成。
- ・大阪府域の支川では13地点中11地点で目標値を達成。

※いずれも目標値が設定されていない(要監視)地点を含んでいます。

◎ 環境基準点	[● 目標達成	● 目標未達成(目標値)	● 目標未達成(環境基準)
○ 準基準点ほか	[● 目標達成	● 目標未達成(目標値)	● 目標未達成(環境基準)

BOD目標の達成状況(令和元年度BOD75%値)

水環境改善計画における住民連携項目の目標達成状況

■感覚的な水質指標について

(1)目標

河川をBODのみではなく多様な視点で評価する感覚による評価指標及び生息する水生生物による評価指標を「住民連携項目」とし目標を設定しています。

御幸大橋、藤井、河内橋、浅香の4地点において、「人の感覚による評価指標」のBランク、豊かな生態系の確保に係る水質評価ランクにおける生物の生息・生育繁殖環境として良好なBランクを目標としています。

目標ランク

・人の感覚による評価指標

ランク	説明	ランクのイメージ	評価指標と評価レベル				不快でない
			ゴミの量	透視度(cm)	川底の感触	水のおい	
A	顔を川の水につけやすい		川の中や水際にゴミは見あたらなまたは、ゴミはあるが全く気にならない	100以上	快適である		
B	川の中に入って遊びやすい		川の中や水際にゴミは目につくが、我慢できる	70以上	不快感がない		
C	川の中に入れないが、川に近づくことができる		川の中や水際にゴミがあって不快である	30以上		水に鼻を近づけると不快な臭いを感じる	
D	川の水に魅力がなく、川に近づきにくい		川の中や水際にゴミがあってとても不快である	30未満	不快である	水に鼻を近づけるととても不快な臭いを感じる	

出典)国土交通省河川局河川環境課「今後の河川水質管理の指標について(案)【改訂版】(平成21年3月)」より抜粋

・豊かな生態系の確保に係る水質評価ランク

ランク	説明	指標生物
A	生物の生息・生育・繁殖環境として非常に良好	カワゲラ ナガレトビケラ 等
B	生物の生息・生育・繁殖環境として良好	コガタシマトビケラ オオシマトビケラ 等
C	生物の生息・生育・繁殖環境として良好とは言えない	ミズムシ ミズカマキリ 等
D	生物が生息・生育・繁殖しにくい	セスジユスリカ チョウバエ 等

出典)国土交通省河川局河川環境課「今後の河川水質管理の指標について(案)【改訂版】(平成21年3月)」

(2)令和元年度の目標達成状況

- ・ごみの量: 藤井、河内橋など4地点で目標を達成(4/4)
 - ・透視度: 藤井、河内橋など4地点で目標を達成(4/4)
 - ・川底の感触: 藤井、河内橋など4地点で目標を達成(4/4)
 - ・水のおい: 御幸大橋、藤井、河内橋で目標を達成(3/4)
- ※括弧内は目標の達成状況を示す(達成地点数/地点数)

令和元年度のモニタリング結果

・人の感覚による評価指標

評価指標	地点	計画目標レベル	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	目標レベルの達成状況(R元年度)
ごみの量	御幸大橋	B	B	D	-	C	B	C	B	-	B	○
	藤井	B	B	B	C	C	B	B	B	-	B	○
	河内橋	B	C	D	B	B	B	B	B	B	B	○
	浅香新取水口	B	B	C	B	-	C	A	B	B	B	○
透視度	御幸大橋	B	A	A	-	A	A	A	A	-	B	○
	藤井	B	A	A	B	A	A	B	A	-	B	○
	河内橋	B	A	A	A	A	A	B	A	B	B	○
	浅香新取水口	B	A	A	C	A	B	B	A	B	B	○
川底の感触	御幸大橋	B	B	B	-	B	B	B	B	-	B	○
	藤井	B	B	B	B	B	A	B	B	-	B	○
	河内橋	B	B	B	B	B	A	B	B	B	B	○
	浅香新取水口	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	○
水のおい	御幸大橋	B	C	D	-	C	A	C	A	-	A	○
	藤井	B	A	A	C	C	A	A	C	-	A	○
	河内橋	B	C	D	A	A	A	A	C	A	C	○
	浅香新取水口	B	A	C	D	C	A	C	C	A	C	×
達成率	ごみの量		3/4	1/4	2/3	1/4	4/4	3/4	4/4	2/2	4/4	
	透視度		4/4	4/4	2/3	4/4	4/4	4/4	4/4	2/2	4/4	
	川底の感触		4/4	4/4	3/3	4/4	4/4	4/4	4/4	2/2	4/4	
	水のおい		2/4	1/4	1/3	1/4	4/4	2/4	2/4	1/2	3/4	
合計		13/16	10/16	8/12	10/16	16/16	13/16	14/16	7/8	15/16		

注1) ■は計画目標を未達成。

注2) 御幸大橋H25は悪天候のため実施していない

注3) 御幸大橋、藤井H30は悪天候のため実施していない

・豊かな生態系の確保に係る水質評価ランク

河川名	基準地点	現計画目標	実績								目標レベルの達成状況(R元年度)	
			H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30		R元
大和川	御幸大橋	B	C	C	-	C	C	B	C	-	B	○
	藤井	B	B	B	B	C	C	C	-	C	×	
	河内橋	B	B	B	B	A	B	C	B	B	C	×
	浅香	B	B	B	B	D	B	B	B	B	B	○
達成率		3/4	3/4	3/3	2/4	2/4	2/4	2/4	2/2	2/4		

※■は計画目標を未達成。

※御幸大橋H25は悪天候のため未実施

※指標生物が見つからない場合は、知見者の判定により、一番良い判定を採用。

水環境改善計画における監視項目（糞便性大腸菌群）の目標及び達成状況

(1)望ましい目標

子どもたちが安心して水遊び等ができる水環境の再生を図るため、本川の基準地点において水浴「可(水質C)」の糞便性大腸菌群数の判定基準である1,000個/100mL以下を当面の望ましい目標値を設定しています。

糞便性大腸菌群の望ましい目標の設定河川等

望ましい目標	大和川本川	支川
1,000個/100mL以下	上吐田橋3、太子橋4、御幸大橋5、 藤井6、国豊橋91、河内橋92、 浅香新取水口93、遠里小野橋94	石川：石川橋84

注)番号は測定計画の地点番号

(2)令和元年度の目標達成状況

水辺に親しむ盛夏(7~8月の平均値)は9地点中7地点で目標を達成しています。

糞便性大腸菌群の状況(令和元年7~8月平均値)

目標水質の状況(糞便性大腸菌群数)



河川	基準地点	望ましい目標値 (個/100mL)	実績水質 (7-8月平均値、個/100mL)								R元年度
			H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
大和川	カミハンダバス 上吐田橋	1,000	2,430	165	81	376	570	86	140	45	79
	タインバス 太子橋	1,000	10,100	1,750	131	5,850	6,800	9,500	1,450	3,350	1,300
	ミユキオオハシ 御幸大橋	1,000	76,550	1,030	34	2,550	3,350	2,640	1,500	1,900	610
	藤井	1,000	6,300	560	64	1,730	2,800	3,100	1,400	485	575
	クニトヨバス 国豊橋	1,000	34,500	1,750	570	2,600	3,800	3,270	1,400	1,150	885
	カワチバス 河内橋	1,000	24,000	1,040	105	1,680	1,530	2,060	790	755	530
	アサカシンシユスイコウ 浅香新取水口	1,000	1,510	109	17	860	620	595	940	160	285
	オリオバス 遠里小野橋	1,000	3,350	800	107	2,900	3,700	4,700	2,950	1,860	4,600
	イシノバス 石川橋	1,000	8,300	610	39	960	1,660	930	625	730	730
	達成率	0/9	5/9	9/9	3/9	1/9	3/9	4/9	5/9	7/9	

注) ■は計画目標を未達成。
注) 上吐田橋H29年度は7月単月の結果

■大和川博士講座



大和川博士講座

令和2年度は8回開催（予定）

■水生生物調査



令和2年度は9回開催

■大和川流域一斉清掃

- ・平成20年度には、「大和川流域一斉清掃」として流域全体の清掃活動が始まり、毎年多くの住民が参加している。
- ・平成24年度から、身近な水辺ごみモニタリングを実施。



大和川・石川クリーン作戦(大阪府域)

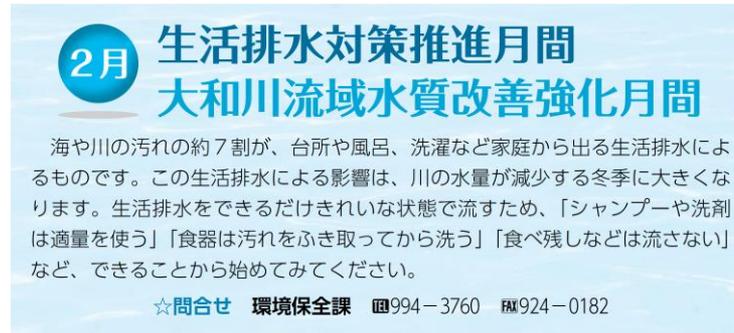
※令和元年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

■広報ツール

・チラシ・ポスター



・自治体広報誌



・事務所ウェブサイト

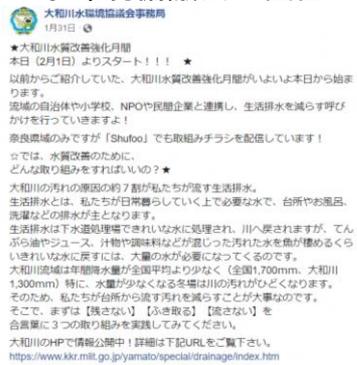
「大和川水質改善強化月間」HPを開設しました。



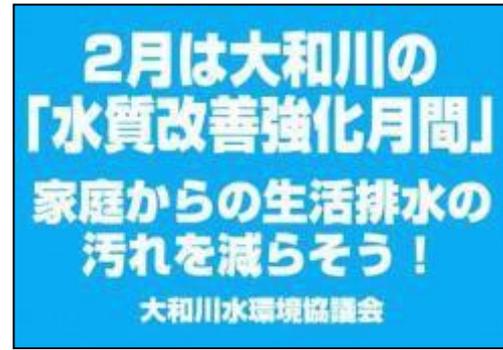
「大和川河川事務所HP」の左記バナーをクリック

・Face book

※大和川水環境協議会の画面で展開



・車用マグネット



・のぼり&ポール



令和2年度 大和川水質改善強化月間 (予定)

■ 広報活動(重点的な啓発活動)

ならリビングへの広告

奈良地域で発行されている「ならリビング」に広告を掲載することで、重点的な啓発活動を実施。

発刊日 : 令和3年2月5日(金)

発行部数: 約300,000部(北部・中部地域)

配布先 : 新聞折り込み、スーパー店頭配布



アプリ『Shufoo(シュフー)』での配信

参考: R元年度掲載内容

無料でチラシが見られる、日本最大級のWEBサービス。大手スーパーはもちろん、ドラッグストアや家電量販店など、毎日の買い物に便利なお店のチラシを掲載し、会員登録者へ配信。買いもの情報以外に、不動産や学習塾、自治体からのお知らせ等でも利用されており、このアプリにチラシを掲載することで、重点的な啓発活動を実施。

特徴 : 登録者がエリアを指定し、エリア内に該当するチラシが自動配信される。PCをはじめ、スマホやタブレット、TVなどの端末で最新のチラシをチェックできる。

配信日 :
 第1回目
 令和3年1月31日(日)、2月1日(月)

第2回目
 令和3年2月11日(祝日)、12日(金)

対象エリア : 奈良県



大和川流域一斉清掃(H31.3.3)

■大和川流域一斉清掃参加者マップ

※令和元年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

ごみを減らすために。

**「捨てない」
「出さない」
「リサイクル」**

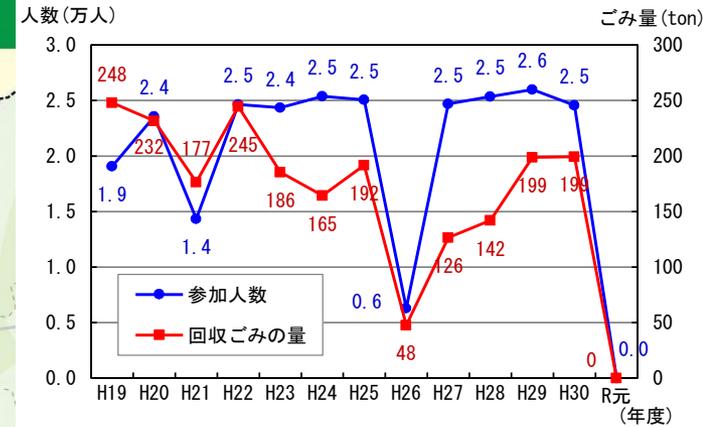
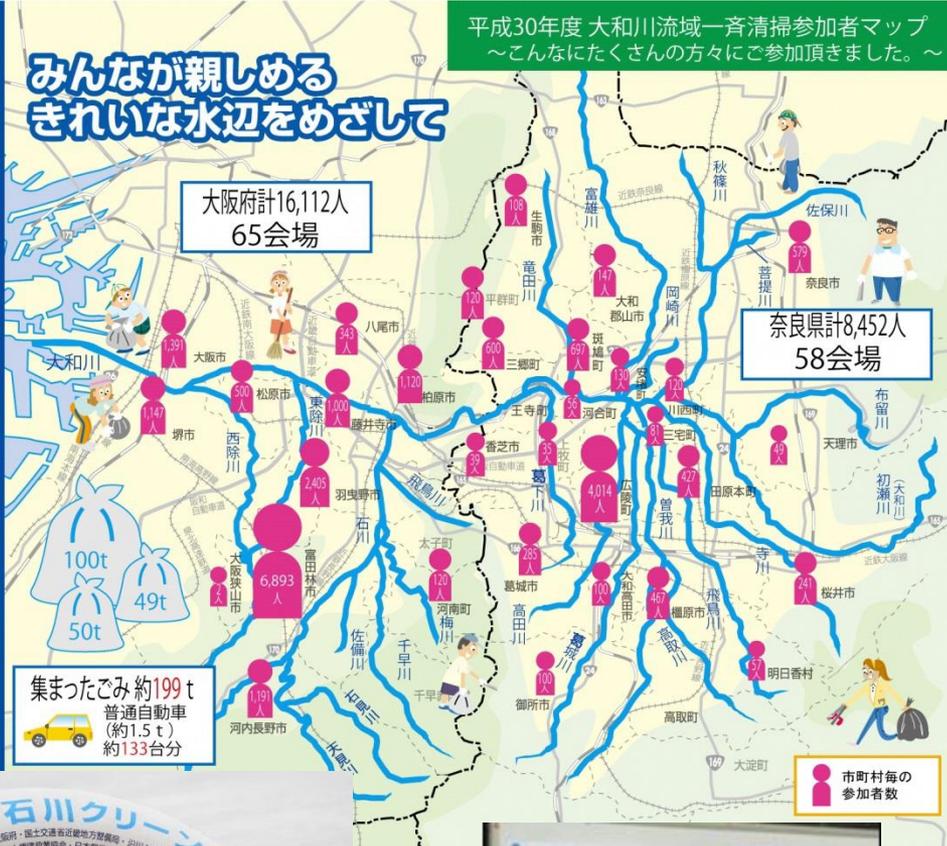
大和川流域一斉清掃は、大阪府域の「大和川・石川クリーン作戦」と奈良県域の「大和川一斉清掃」を同日開催し、流域住民と沿川市町村、大阪府、奈良県、近畿地方整備局が一体となって取り組むことで、流域住民の方々が河川に関心を持ち、美化・愛護の意識を高めていただくことを目的に開催しています。

平成31年3月3日に実施した大和川流域一斉清掃には、大阪府域16,112人、奈良県域8,452人の合計24,564人の住民の方々が参加してくれました。

みんなで回収したごみの量は合計約199トン。地域の方々が声を掛け合って、大人はもちろん子どもたちも多く参加してくれました。

今後も、ごみの無い大和川を目指していきます。

**みんなが親しめる
きれいな水辺をめざして**



「大和川・石川クリーン作戦」・「大和川一斉清掃」
参加人数、回収ごみの量の経緯



大和川・石川クリーン作戦(堺市) 31/3/3



ごみモニタリング実施状況



大和川一斉清掃

※令和2年度については、大阪府中止、奈良県は規模を縮小して実施

第36回大和川コンクール(R3.1.24)

- 令和2年度の募集テーマは、「だあいすき！私の大和川」です。
- 「泳いで遊べるきれいな大和川」を目指して昭和60年からはじまった大和川コンクールは、36年もの間愛され続け、親子2世代にわたり応募いただいているコンクールです。
- 応募総数850点の作品の中から、絵・写真／作文の計30作品を奈良県知事賞、大阪府知事賞、近畿地方整備局長賞等として、また地域環境教育奨励賞として2校を選定しました。なお、初年度からの応募累計数は120,128点となりました。

＜参考：令和元年度の実施の様子＞



大和川コンクール表彰式(R元.1.26)
「王寺町地域交流センター」



＜令和2年度受賞作品＞



応募作品 絵部門
(奈良県知事賞)



応募作品 ポスター部門
(大阪府知事賞)



応募作品 作文部門
(近畿地方整備局長賞)



応募作品 写真部門
(近畿地方整備局長賞)

子どもたちが捉えた大和川の姿（絵画の変遷）

